



四中だより

Have a nice dream

立川市立立川第四中学校

令和2年度 第8号 校長 唐亀 康司

〒190-0002 立川市幸町 5-49-1

☎ : 042(536)2411 FAX : 042(534)6949

ホームページ : <https://www.tachikawa.ed.jp/jh04/>

E_Maile : tachikawajh04@giga.ocn.ne.jp

令和2年を振り返って

令和2年も残すところ1ヶ月となりました。令和3年に向けて、皆さんは12月という1ヶ月をどのように過ごしていこうと考えていますか。今年1年を振り返り、残り1ヶ月に何かを心掛けて、新しい年を迎える準備を進めていってください。

令和2年が始まって1ヶ月経たないうちに、日本でも新型コロナウイルス感染症のニュースが流れ始めました。アジアのある地域の話、そして豪華客船のニュース等を聞き、少しずつですが、身近に感じるようになってきた時期でした。そして2月末日に感染拡大を懸念し、学校の臨時休校が決定されました。それから3ヶ月。それぞれが「これから、どうなるのだろうか。」という不安を抱きながら、自宅での生活を余儀なくされました。

6月。学校再開。久しぶりに皆さんの声が学校に響き渡りました。「学校の主役である皆さんが、やっと戻ってきた。」と嬉しく思いました。以降は、(毎日の健康チェック)、(マスク着用)、(意識して手洗いを実施)、(手指のアルコール消毒)、(給食時の前向きでの食事)、(ソーシャルディスタンス)等を意識しながら、日々生活してきました。

では、これからはどのように過ごしていけば良いのでしょうか。現状を考えれば、基本的には『変わらない』ということになると思います。対応策が確立し、一つ一つの事柄を取り組まなくて良いようになるまで、自分の健康維持を第一に考え、友達や家族のことを大切に、日々の学校生活を送ってほしいと思います。

そこで、皆さんに意識してほしいことは、『順応力』と『志向性』です。

『順応力』は、今の生活に順応し、頑張っている皆さんなら大丈夫だと思いますが、さらに意識を高くもってほしいことがあります。それは、新型コロナウイルス感染症感染を防止するための生活への順応を当たり前のこととしてしっかり取り組んだ上で、日々様々な技術革新が起きている世の中に対応できる力を意識してほしいということです。皆さんが30歳を迎える15~17年後の2035年~2037年はさらに様々な技術が進歩を遂げていることでしょう。そのような社会の中で、自分自身はどのように生きていくのかを意識し、どのようなことに対しても積極的に順応しようとする力を今から身に付けていってください。

『志向性』の『志向』とは、「意識がある目標に向かって働くこと」という意味があります。皆さんそれぞれが、目標をもちその目標に向かって意識をそして、行動を起こしてほしいということです。人生を有意義なものとするために、今という毎日を、自らの目標に向かっての努力に使ってほしいのです。その目標は、大きなことでなくても構いません。大切なことは、「目標に向かって」自らの「意識を働かせ、行動する」ということです。

12月を、令和2年の自分自身を振り返り、新たな年である令和3年に向けた自分自身の目標を決める1ヶ月にしてくれること期待しています。

校長 唐亀 康司

<保護者の皆様へのおお願い>

・裏面にもありますが、12月にタブレットPCの配布(貸与)を行います。ご家庭で活用するためのWi-Fi環境の整備はお済みでしょうか。臨時休業措置が為された際のオンライン授業や学校からの課題提示等の活用のために、必要となりますので、ご対応よろしくお願ひします。